

県内水稻の播種作業 (確定値) について

農業普及技術課 農業革新支援担当

1 県内水稻の播種作業及び育苗の概況

- ・ 県全体の播種盛期は、平年並の4月16日頃となりました (表 播種状況)。
- ・ 4月第2～3半旬及び第5半旬の気温が高く推移したため (図 気象経過)、例年に比べ出芽や草丈の伸長が早く、やや徒長気味の苗も散見されます。

表 県内水稻の播種状況 (各農業改良普及センター調べ)

地帯名	本年 (月/日)			平年 (月/日)			平年差 (日)			前年 (月/日)		
	始期	盛期	終期	始期	盛期	終期	始期	盛期	終期	始期	盛期	終期
北上川上流	4/13	4/19	4/25	4/13	4/19	4/24	0	0	1	4/13	4/19	4/26
北上川下流	4/09	4/14	4/20	4/07	4/14	4/22	2	0	-2	4/07	4/14	4/22
東部	4/08	4/16	4/24	4/08	4/14	4/22	0	2	2	4/09	4/14	4/22
北部	4/12	4/19	4/24	4/12	4/19	4/24	0	0	0	4/11	4/19	4/24
県全体	4/10	4/16	4/22	4/09	4/16	4/23	1	0	-1	4/09	4/16	4/23

- 1) 平年値は平成24年～令和3年の10ヵ年の平均値
- 2) 始期：10%、盛期：50%、終期：90%に達した日
- 3) 県全体の数字は、各地帯の作付面積比による加重平均

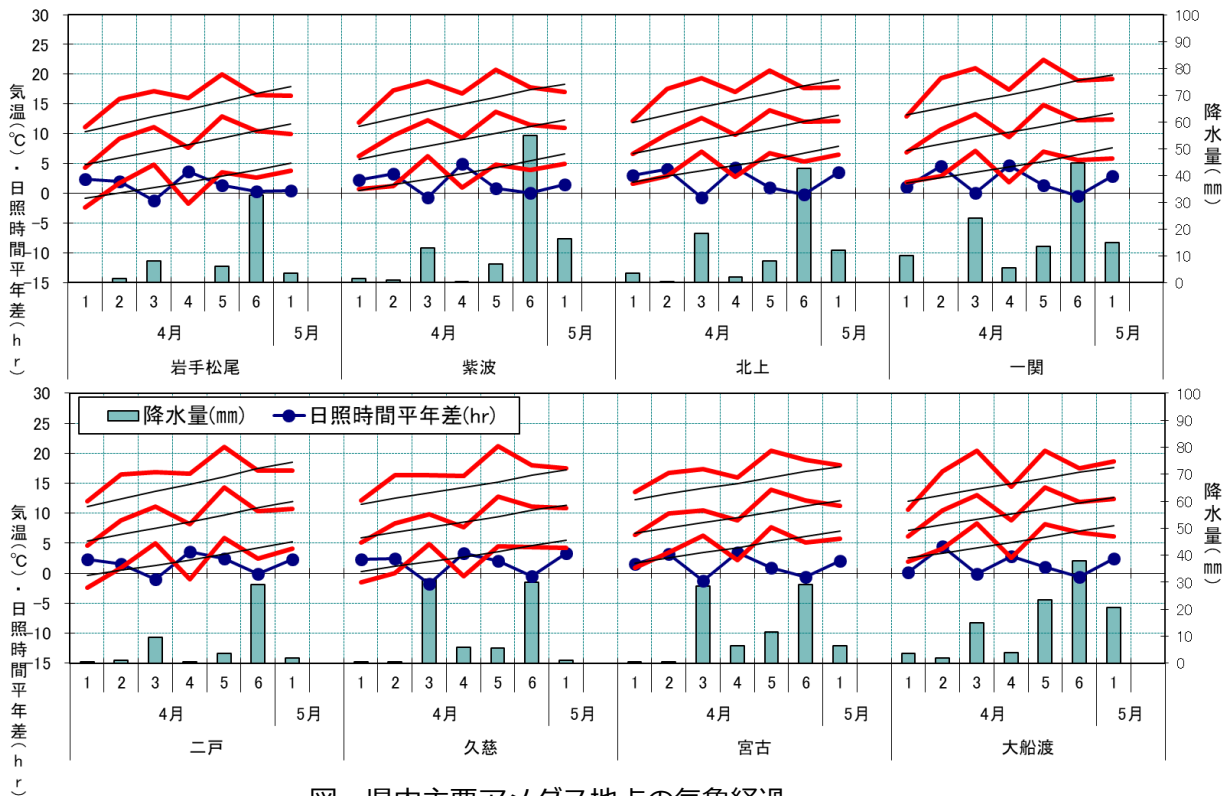


図 県内主要アメダス地点の気象経過

2 今後の技術対策

- ・ 適期に田植えを行う (適期：県南部5月10日～20日、県中北沿岸部5月15日～25日)
- ・ 田植え作業はできるだけ風の少ない暖かい日を選んで行う。また、田植え直後は活着促進のため、深水により苗を保護する管理を行う (活着までの期間；概ね3～4日)。
- ・ 特に徒長苗は活着や初期生育の遅れが懸念されるので、上記の管理を徹底する。